

2017年10月26日

保険薬局殿 各位

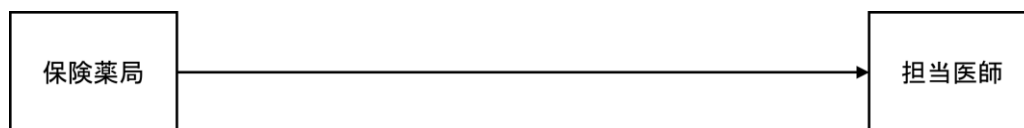
薬局から病院（医師）への患者情報のフィードバックについて

岩手県立一戸病院 薬剤科

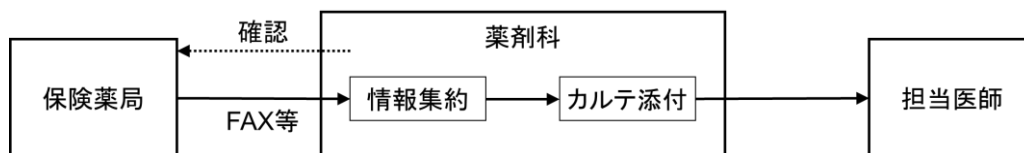
保険薬局においては、薬剤適正使用のため処方監査により、処方医に対し、適宜疑義照会業務を行なっていることと思います。しかし、患者からの聞き取り情報（残薬・複数病院受診・OTC薬や健康食品の使用など）をはじめとする即時性の低い情報について、医師へフィードバックすることは困難なのが現状と思われます。しかし、これら保険薬局でのみ得られる情報の中には、診療にあたって非常に重要な情報があることは見逃せません。

この問題に対応するため、岩手県立一戸病院では、トレーシングレポートを活用した情報連携を確立することと致しました。本情報連携では、各調剤薬局からの情報を薬剤科に集約したのち、各患者のカルテへ添付することで医師への情報の流れを作ります。ただし、内容の意味が分からない時は薬剤科の判断で保険薬局に確認をすることがあります。これにより今まで、伝えて良いのかどうか迷っていた情報を医師へ伝えることが可能となります。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

【通常の疑義照会：即時照会が必要な場合】



【トレーシングレポート：即時照会の必要性が低い場合】



トレーシングレポートによる情報伝達は、疑義照会ではありません。
該当患者の次回来院時など、医師のカルテ閲覧時に情報伝達されます。

この件に関するお問合せは、岩手県立一戸病院薬剤科までお願いいたします。